

# 2016年度 つづきナビ倶楽部 散策ガイド

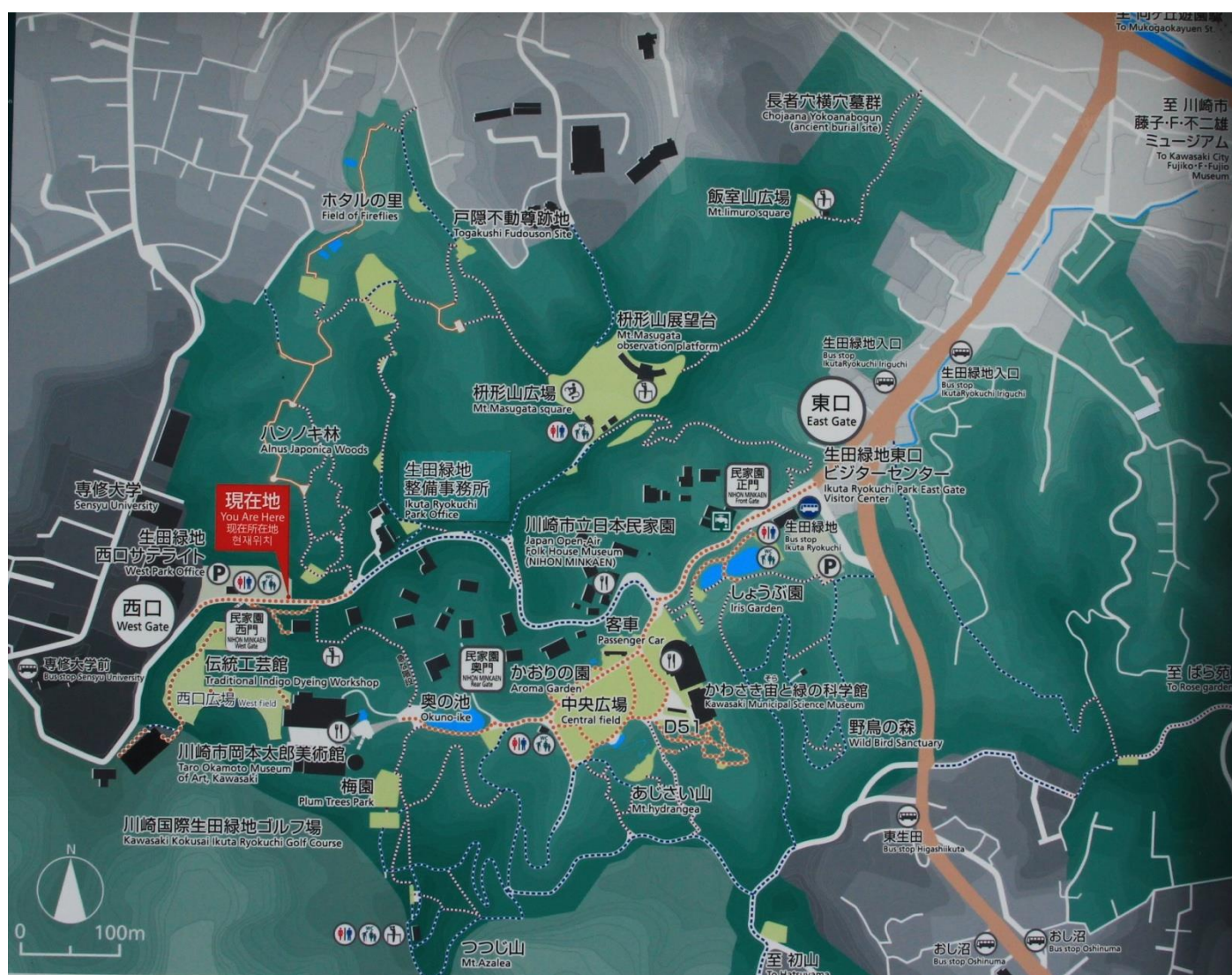
## ⑪ 生田緑地と枳形城と古民家を楽しむ散策

催行日：11月9日（水） 集合場所：地下鉄 あざみ野駅 9:20

\* 地下鉄ブルーライン あざみ野駅下車、バスターミナル（西口）側に集合。

9時33分の小田急バス11系統「向ヶ丘遊園行」1番乗場より乗車、30分弱で専修大学前に下車。

あざみ野駅→バス→専修大学前バス停→西口サテライト→枳形城址→日本民家園→メタセコイヤの林→中央広場（D51）→宙と緑の科学館→岡本太郎美術館→専修大学前→バス→あざみ野駅



バスは途中で聖マリアンヌ大学病院に立ち寄って専修大学前に到着、少し戻って道路を渡り大学方面の道に入ります。しばらくして右手に大学のキャンパスとゴルフ場の案内板とバスの折り返し場が現れます。更に周囲を大きな木々に囲まれた道を進むと左手に西口サテライト（案内所）があります。大きな駐車場とトイレもあります。ここに立ち寄って地図などを頂き出発です。今日はお寺や神社などは一切ありません。十分に初冬の日を堪能してください。



ここからは向ヶ丘遊園行のバスしかありません

西ロサテライト事務所

右下に生田緑地ゴルフ場とクラブハウスがあり、少し進むと右下に岡本太郎美術館の全景が見下ろせます。ここから下る道もありますが、ここは帰途に使います。

さらにその先左手に公園事務所が現れ、左手に七草峠の道をやり過ぎて軽い坂を下り、橋を渡ると前方に枳形城址が見えてきます。大きな門をくぐり中に入ると子供たちが遊べる広場とトイレ、その先に展望台があります。エレベーターで昇って見える360度のパノラマは素晴らしいものがあります。当日が快晴であることを願うばかりです！

城門を出てすぐ左手の道を下り東門に向かいます。長い階段もある坂道です。足に自信のない方はその先の道を案内に従って左手のスロープを下ってください。同じように東門に出られます。。

東門の向かい側にビジターセンターがあります。休憩にトイレをご利用を・・・！





展望台からは遠く丹沢から箱根の山々、そして富士山まで見渡せます。また北を向けば新宿副都心のビル群やスカイツリーまで見渡せます。横浜方面も視界に飛び込んできます。



門の右手の道を下っていくと東口の民家園の前に出ます



ビジターセンターで休憩したら日本民家園に入ります。65歳以上300円、一般は500円です。当日は説明員を予約しておきましたので詳しい説明が聞けることでしょう。日本全国から集められた古民家が23軒あります。郷愁を誘う藁ぶき屋根の民家が沢山あります。



手前が原家 奥が鈴木家です



下見のメンバーに説明するボランティアガイドの柴田さん



No.6の佐々木家を過ぎると今日のハイライト白川郷の合掌造りの民家が4軒続きます。そして丁度お腹も空いてきたころですね。目の前にそば処「白川郷」が現れます。手打ちのソバはまさに絶品！

おススメはトロ口蕎麦700円です。

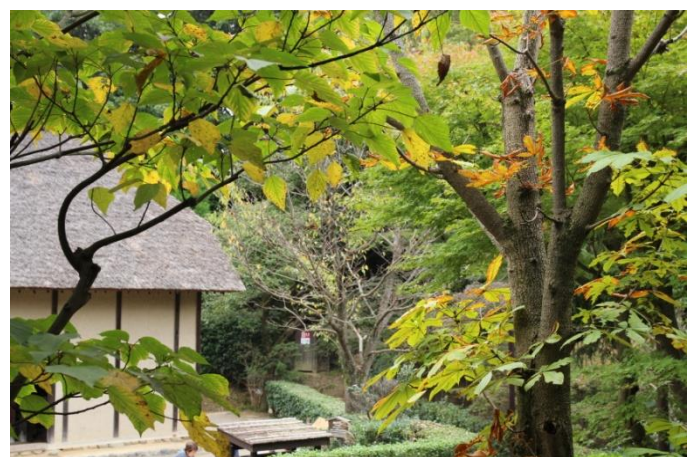


山菜蕎麦、タヌキ蕎麦も700円でした。





ここで少し解説です。最初に見た原家は川崎市中原区小杉陣屋町にあったものを移築したもので明治時代後期の建物で木造建築技術が最高度に発達したときのものです。①の鈴木家は奥州街道の八丁目宿にあった馬宿。市に向かう馬方と馬が泊まる宿で土間には内馬屋があり、十数頭が泊まりました。②の井岡家は奈良市高畑町の柳生街道沿いにあった油屋です。④の三澤家は長野県伊那市にあった薬屋で屋根は石置きの板葺き ⑦の江向家は富山と岐阜に跨る豪雪地帯の合掌造りで屋根の勾配は急傾斜です。⑩の山下家は岐阜の白川村の合掌造りで、川崎市の小川町で観光料亭として活用していたものを移築したものです。⑪の作田家は千葉県九十九里浜で地引網漁の網元の家。二つの家を繋いでいてその間に雨どいが設けられています。⑬の広瀬家は甲州塩山市の民家で軒が低く壁の多い閉鎖的な作りです。⑰の岩澤家は神奈川県愛甲石田清川村の上層農家です。⑳の工藤家は岩手県の典型的な南部曲屋で母屋に対して曲がったところに馬屋があります。㉓の菅原家は山形県鶴岡市、出羽三山から移築した農家です。屋根の途中に高窓を有しています。





また⑰⑲の民家の屋根をご覧ください、最上部の棟には草が生えています。屋根を丈夫にするために土を入れ、土が崩れないように草を植えているのです。花が咲く時期に見てみたいものですね。さあ、古民家を堪能したら ⑳工藤家の先の裏門から退出です。

そしてメタセコイヤの林に向かいます。静まり返った池の周りを過ぎて中央広場に出ます。右手の奥のほうに大きな蒸気機関車が展示されています。D51です。戦前戦後を通して活躍した車両です。



メタセコイヤの道



奥の池とメタセコイヤ ↓D51



中央広場と宙と緑の科学館



岡本太郎美術館

広場を抜けると正面に岡本太郎美術館が見えてきます。階段を上ってモニュメントとなっている子供たちが天に向かって叫んでいる像の前に立ちます。見上げるような高さです。そして朝方見下ろした裏手の道をゆっくりと登っていきます。そして道に沿って進んでください。専修大学前のバス停までは8分くらいです。

## 散策資料

### 枳形城址

飯室山山頂は東西 130m、南北 80m、海拔84mの平坦地で眺めも良く、四方は容易に取りつけない断崖で囲まれた天然の要害をなした山城として、古くは源頼朝が鎌倉に幕府を開いた頃、その家臣の稲毛三郎は武功により武蔵野国稲毛荘（現川崎市）を賜り、ここ飯室山（枳形山）に城を構えたと「新編武蔵風土記」は伝えています。

### 稲毛三郎重成

重成は小山田有重の子として生まれました。小山田氏は現在の町田市辺りの小山田荘を領地としていましたが、重成は領地を広げようとする野心家で各地を荒したり、攻めたりして次第に領地を広げ、本拠地を小沢城に移して稲毛の名を名乗るようになりました。その後、北条時政の娘、綾子（政子の妹）をめとります。頼朝と親戚関係になりより力を持つようになっていきます。そして新城、子母口、小杉あたりまで進出、が早くに妻を亡くした重成は小沢城の峰つづきに寺を建てて葬ります。これが現在の法泉寺極楽堂だと言われています。頼朝の死後、重成は幕府の命により鶴ヶ峰において畠山重忠の討伐に加わり万騎が原で討ち取りますが、幕府からは仲の良かった従兄弟を殺すとは信用のおけない人物として鎌倉の経師ヶ谷で討たれ、その子小沢小太郎重政も討たれてしまいます。

### 川崎市立日本民家園

江戸時代に東日本の代表的な古民家を移築した野外博物館（文化財建造物 25 件）です。囲炉裏に火を入れての床上公開、園内ガイド、民具の製作実演、昔話など様々な催しを行っています。

### 岡本太郎美術館

川崎生まれの芸術家 岡本太郎と両親の漫画家一平と母のかの子の芸術を顕彰する美術館です。美術の枠を超えて活動した精神を紹介しています。

料金は企画によって異なり、常設展示のみで一般 500 円、65 歳以上で 300 円です。

### 帰りのバス 小田急バス 11 系統あざみ野駅行

14 時	12 分	32 分	52 分	
15 時	09 分	29 分	49 分	
16 時	09 分	24 分	41 分	56 分

参考 あざみ野駅 小田急バス 11 系統 <聖マリアンナ医科大学経由> 向ヶ丘遊園駅ゆき  
9 時 13 分 33 分 53 分 （専修大学入口・川崎ゴルフ場入口 下車）

-rose/jp



近くには「生田緑地バラ園」があります。お好きな方は是非一度訪ねてみてください。小田急線向ヶ丘遊園駅南口改札を出て左側を歩き、川沿いに「バラ園アクセスロード」を歩きます。生田緑地東口からも歩いて行けます。440種、4千株のバラが開花しています。開園は春と秋のみです。詳しくはHPをご覧ください。

\*お問い合わせ：044-978-5270    HP：www.ikuta-rose.jp/    → 毎日更新しています。